

# グラウンドゴルフ大会 IN 愛の浜園グラウンド



5月12日(金)に愛の浜園グラウンドゴルフ大会を開催しました。快晴の空の下、準備体操を全員で行った後にプレー開始です。グラウンドゴルフ組は就労B、生活介護の利用者さんの混合チームで4チームに分けてプレーをしました。今回はスコアをつけて競い合うのではなく、皆で楽しくリフレッシュを目標に全員が一丸となって一生懸命ホールを目指してプレーされていました。プレーをされない利用者さんは芝生の上でシャボン玉やフリスビーを投げたり、ペタンクをしたりと久しぶりに外で身体を動かして気持ちよさそうにされていました。大会を通して皆さん笑顔やリフレッシュされた表情を見る事が出来て良かったです。来年以降も、利用者さんがリフレッシュ出来るような大会になればと思っています。最後に…20名グラウンドゴルフをプレーした利用者さんの中に一人だけホールインワンを達成された方が居ます。郁一男さんです。郁さん、とっても上手でした!!おめでとうございます。(記事:岩井)



## <努力賞>

中江 公三さん…食事の準備や食器洗いなどを頑張っていました。  
 藤島 亜由美さん…靴の履き替えをスムーズにできました。  
 入浴時にヘアピンを職員に預ける事ができました。  
 中田 信枝さん…手洗い、うがいを頑張りました。  
 森山 麻李亜さん…新しい作業をやる気いっぱいに取り組んでいました。  
 定原 たず子さん…トイレに行きたいと自分で伝える事ができました。  
 藤島 亜由美さん、満林 アツ子さん、高 由香さん、竹田 美喜子さん  
 中田 信枝さん、里 優子さん、塩崎 幸子さん  
 …子宮がん検診を頑張って受ける事ができました。

## <奉仕賞>

酒井 真希さん…食事の配膳の手伝いをしてくれました。  
 坂井 文也さん…食後のテーブル拭きをしてくれました。  
 柴 徹さん…職員と一緒にリネン室へ洗濯物を運んでくれました。  
 神田 文男さん…短期入所利用時に、男性棟の廊下をモップで掃除してくれました。  
 生野 由子さん…休憩中も積極的に作業の事を考えてくれました。

## 月間三賞受賞

## <親切賞>



和田 勇登さん…朝、友だちを優しく起こしてくれました。  
 講堂への移動に友だちを呼んで誘ってくれました。  
 高 由香さん、竹田 美喜子さん  
 …がん検診の時、車中で立ち上がる利用者に『座って待とうね。』と根気強く声掛けしてくれました。  
 森山 真智代さん  
 …食堂で、近くにティッシュがなくて困っている職員に気づき、他の職員に『ティッシュをください。』と伝えてくれました。  
 渡 幸子さん…職員にエプロンを持ってきてくれました。  
 平山 和子さん…朝、友達を優しく起こしてくれました。  
 濱手 輝代さん…みんなと仲良く過ごしていました。  
 徳 朋裕さん…食事の時間、友だちの手を優しく引いて食堂に連れてきてくれました。  
 高 由香さん…長い休みから戻ってきた利用者さんに優しく声を掛けていました。

## 鹿児島県障害者スポーツ大会出場

### 永田 三十六さん

## お見事!!

### 第3位銅メダル獲得!!

5月21日(日)に開催された、第17回鹿児島県障害者スポーツ大会に、愛の浜園を代表して、永田三十六さんが出場してきました。今回の大会は、次回鹿児島で開催される全国大会「燃ゆる感動かごしま大会」のリハーサルも兼っており、ボランティアスタッフの人数や報道機関等が多く見られました。そのような中でも、永田さんは平常心でプレーしていたと思います。

永田さんが、出場された種目は、①アキュラシー(フライングディスクを直径170cmの輪に通した数を競う競技)。②ディスタンス(フライングディスクを遠投してその飛距離を競う競技)。午前・午後と出場し、①アキュラシーでは、競技場の暑さと競技中の向かい風に苦しみましたが、風向きをよんで見事、第3位と銅メダルを勝ち取りました。②ディスタンスでは、午前と風向きも変わりましたが疲れも溜まっていたのか、惜しくも入賞はなりません。午前中は日差しも強く、体調面を心配しましたが、無事大会日程を終了する事ができ、安心しました。また、他施設の方達とも積極的に交流をもち、新たな出会いもあり良い思い出が出来ました。それにしても、鹿児島は暑かったです。(記事:柴)



## フラワーアレンジメント教室 ~就労事業所の取り組み~

昔より日本には、華道、茶道などがありますが、床の間には生花、茶席には茶華と伝統があり、宗派によって生け方も違います。また、海外と異なり日本は四季がはっきりしていて季節の花を折々に楽しみ愛でる習慣があります。香りを楽しみ、花のある暮らしで心華やぎ、安らぎ心落ち着かせる「癒し」を感じます。今回は、造花のアレンジメントでしたが、お一人ずつ籠を選び、お好きなように自由にアレンジをしていただき、差し込めない部分だけ補正してあげました。皆さん真剣に取り組んでいただき、「楽しかった。」と言って下さり、拙い私でしたが良かったと思えました。

野に咲く花でも興味を持ち、お部屋に飾って愛でる、育てると、優しい心を持って皆さんが「侘せ」を感じて欲しいと思います。(記事:上野)

